

To LOVER



成人向
FOR ADULT ONLY

ちよっとした用事
ちよっとした
成り行き
だった……

結城くんの家に
行くんだから……
私だってしつかり
警戒していたつもり
……だったのに……



大丈夫か
古手川!!?

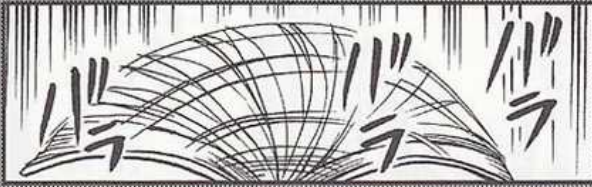


わっ私……
帰る!!

古手川!!?



なんで
こうなっちゃう
のよっ……!!





まだ私…っ
心の準備が…

まっ待ってよ
結城くん…!!

待てないよ
好きなんだ
古手川…!!



う…っ…今日は
災難な日だったわ

なんで結城くんといると
ハレンチな目に
会うのかしら…もうっ

…慌てて
帰ったけど…
怒ってないかな



『こいこい
バインダーくん』

ララの発明だ

簡単に言えば
過去の人間を現在に
コピー&ペースト
できる本を出す
アイテムだ

そして現実と同じ
空間を作り出す
『ばいばい宇宙くん』



—って何
考えてるのよ!?



でも…あそこで
帰らなかつたら…

カポーン

あの後…どう…
なっていたのかな…



この2つの発明が

好きっ!?!?
私…を…っ!?!?

オレの世界を
大きく変えた

ちゅっ

ハレンチ
だわ!!



すごく…
きれいだよ
古手川…

そっ…
そんな事…っ

あっ

ララさんの方が…
私よりずっと…
きれいだし…あつ

はんっ

ララは関係
ないさ…
俺は古手川が
好きなんだ

結城…
…くん…♡



…ハレンチな
事…かあ…

自分がそんな
するなんて
…考えられない
なあ…



無理なんか
してない
わよっ!!

えっ…!?あ
ゴメン…



はあっ

こ…古手川…
無理じゃなくて
いいぞ…?



いつも怒ってる
私に告白して
くれたんだ…

これくらい…
頑張らなきゃ…



あぁっ

あぁ

古手川…
もう…オレ



すごいっ…
良いよっ!

結城くんの…
熱い…口の中…
焼きつきそう…

んっ
んっ
んっ

うあっ…
そこっ…あっ

よかった…
気持ちいいんだ



くあぁっ…!
古手川っ…
のどっ…うう

るるる
ちゅっ

のどのおくで
あぁっ…吸い
つられるみたい
だっ…!

せゅっ
ほっ



来て…
結城くん♡

うんっ

んっ
んっ



入っ…!!
ああっ…ああ
ああああ!

すごくいいよっ
ぬるぬるが
絡み付いてっ…

ほっ

あぁ

あぁ

ぬちゃ

痛くない?

結城くんのっ…
入っちゃってるっ…
本当につ…私にい♡



うん♡

大丈夫っ…♡
不思議っ…私
気持ちいいよ

ふぁあ

あぁ

あぁ

はじめてでこんな
感じるなんて…
普段から自分で
ハレンチなこと…
してたのか？

はあっ…
やっ…ああ

はあっ…

でも…
すごい…

あ

セックスが
こんなに
気持ちいい
なんて…

こんな時にっ…
イジワルっ…
しないでっ…あっ

結城くん…
ちゃんと宿題
してるかな…





はっあ？ あっ
はっあ？ あっ

らめっ…！
なんれっ…！

良いよお♡
しゅごひい♡

はっ

どうだ古手川…？
ここ…擦られると
気持ちいいだろ？



気持ちよすぎっ…
頭とけちやうよっ…
私の弱い部分全部
知られてるみたいっ

さつきから…
軽くいっぱい
イカされてる



…って私！
またこんな
ハレンチなことっ

もっもう
今日は
寝よう…



はひんっ
ふぁ...♡



ハレンチな所
刺激されて
感じてるのか
...??

膣内...
ビクビク
してるぞ?

ダメっ...
もう私...♡

やらあっ...♡
イジメないっ...
れよっ...ああっ

あひ♡
はあ♡



イっちゃうっ...♡
すこいの
来ちゃううっ♡♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡



セーブ



同じ時間に
同じ人間が
いる
……いくらでも
不具合が発生
しそうな
ものだが……

それすらも
解決したララは
まさに天才だ



もう一度言おう——
この発明品でオレの世界
だけが大きく
変わったのだ……



いつまでも
続いて欲しい
この愛しい世界を
変えないままに……

愛しい彼女達を
手に入れる事が
出来るようになった
のだから

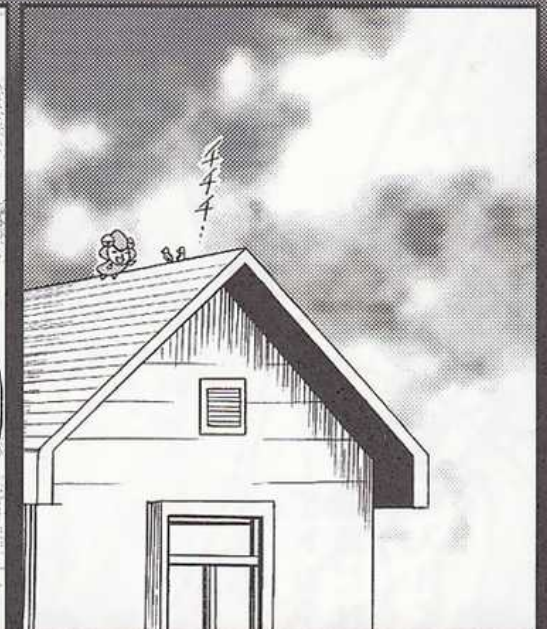
明日はようやく
オレが現実へ行く
番か……

楽しみ
だな……



あつりつ!
おはようっ

このララは
あの発明品を
知らない



発明品を見た後
すぐにオレは
『ぼいぼい宇宙くん』
の中にララを閉じ込め

『こいこい
バインダーくん』から
出したララと
入れ替わらせた

ララの発明品は
オレしか知らない

だからといって
ララが偽者という
わけではない…
…それに

今ではララも
喜んであの空間に
いる…

リ：リトおろ♡
もう道具だけじゃ
やだよ：♡
リトの入れてえ





おはー!!
おはー!!

おはー!!
おはー!!

おはよー
結城!

ようっ



天上院先輩
今日も
飛ばしてるね

ほんと



清々しい朝ですわ!
まるで私を祝福
しているかのよう!

は...はいつ!
沙姫様っ!



あっあっ
はげしっ...

んあ

あは♡

はあっ...すごっ
結城っ...もっ

ああ

私もちっ...
いいよっ

ああ...肉ヒダが
からみついて
気持ちいいよりサ



ウソっ
ああ♡

ちよっ...結城...!
私もさすがにっ
お尻はまだっああ!

わざわざ
メイド服で
なんて...ミオは
ヘンタイだな...

こんなの
知らなひい♡
おひりい♡

はひい♡
ヘンタイれすう

ずっとお♡
誰かにこうして
犯されたかっ♡
のおお♡♡

おひり
あひり

ああ





「恥ずかしいよ
「お兄ちゃん」

らめええ♡
こんなセックス
無理だつて...ああ♡

頭おかしくなつちやうつ
ウソからああ♡
経験あんまりないのっ
優しくしつ...あああ♡

あ♡

あ♡
ん♡

そんなにしたらっ
「妹」まんこ
壊れちやうっ...♡



こんな
チンポに
逆らえない♡

うあ♡
あ♡

気持ちいい♡
おチンポいいの♡

ん♡
ん♡
ん♡



姉上!
やばいよ
こここっつ……

こっつ……婚約者
候補がっ……

ナナ
モモ!?

リトさんを狙って
こちらに向って
来ているんです!



ああん♡
ほんとう♡

キモチいいっ……♡

ね……?
ナナ♡



バツカ……リト……♡
やさしくって言っ……
ただろ……♡

リトさん♡あ♡
私のナカ……キモチ
いいですか?

ああ……
最高だよ

わかってんっ
ならっ……あっ
ああっ♡

ナナは感じやすい
もんなハハハ



てわっ……モモっ
やめろって!

私そこ
弱い……

ふふふ……



それはこの宇宙人のことですかプリンセス…？



ヤミちゃん！

やっつけてくれたの？
ありがとーっ！！

いっ…いえ…
たまたま…
見かけただけで

…なあヤミ…！
そろそろ心開いて
くれても…

なっ…んで
ですかあ♡
私が…標的にっ…♡
心を開くわけない
で…っしょうよう…あっ

こっんなの…ただの
生理現象ですっ…！
心とは…っ…あっ…
関係っ…ない…
ですっ…♡

でもほら…
ここはこんなに
吸い付いて
来てるのに…

それはっ

ス！！

スッパ





でも…そんなヤミもかわいいね…

かわい!!? わたしが…?

なっ

ああ…かわいいよ ずつとそう 思ってた



見ないれ…♡ こんな私…やっ ああああ…

ひやめつ…♡ れちやう…♡

ああ…♡



かわいいよ ヤミ…♡ かわいいよ…♡ かわいいよ…♡

やめっ…♡

言わないでっ そんな事…♡



そんな事…♡ 言われたら わたし…♡

大好きだよ かわいいこと ヤミのこと



ん…？リト…
何かいいこと
あったでしょ？

おかえりー

パァァ



いつも通り
だったよ

本当に…
いつも通り
楽しい一日
だった

再確認する—
守り続けたい
この日常を…

いや？



大丈夫
大丈夫

なっ何が
大丈夫ッ…

キィ…



ちよっ…

それに…Hなこと
するなら部屋でしてよ
誰かに会ったりしたら

ちよっとリト
何でこんな格好
させるのよ!!?





ほら美柑…
皆に伝えよう
俺たち兄妹が
どれ程愛し
あっているか

うん♡あつ…
言うっ…私っ

私はリトが
大好き♡

はっ♡
ずっ♡
あっ♡

んっ♡
ズッ♡
あっ♡

あっ♡
あっ♡



小さい頃から
ずっと優しい
リトが大好き♡

オレも
大好きだ
美柑—!!

兄しか愛せない
変態な妹にも優しい
リトが大好き♡

毎日H
してくれる
お兄ちゃんが
大好き♡

おまんこ
イっちゃうう♡
ふああああ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡

ずっ♡
ずっ♡
ずっ♡



今日は結城くんとお話できなかったなあ……



はあ……



はあ♡ ああ♡ あ♡



ああ♡ 結城くん♡

来て♡ もっとお

お兄ちゃん♡ あっあっ♡

強すぎるよおっ♡

あ♡

110 知 110 知



来てる…っ♡
子宮突いてっ♡
あぁっ…っ♡

気持ちいいっ♡
いいよお♡♡

あぁ♡

んっ♡

はぁ♡

あぁ♡

んっ♡

んっ♡

ズッ
ズッ



春菜ちゃんっ♡
オレもうっ…

うん♡出して
熱いのっ♡ぱい
あぁ♡あぁ♡

リトお…あぁっ♡
お兄…ちゃん♡

んっ♡

んっ♡

ズッ
ズッ





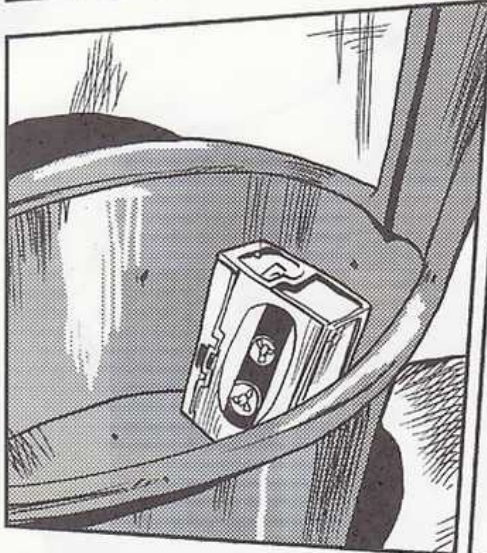
この本をめぐれば
いつでも愛しい
彼女達に出会える！

そうだ……
こんな名は
どうだろう
『愛の本』



名前を変えよう
もうこの発明品を
ララは知らない

オレだけの物
だから……
オレだけの名をつけよう



このビデオテープを誰かに見せるべきだろうか？
ララはだめだ！
ララはあいつを信じ切っている
ガステインに見せるべきか？
「人間がフツフツ飛んで消滅したんだ」
信じるかな？
トリック撮影と思われないだろうか？

あどけさ

「To LOVERず」を手にとって頂きありがとうございます。

『我が「同人誌」はエロ同人にして、
JOJOネタの世界を兼ねたッ!!』
でおなじみになりたいMen'sです。

と、言い続けてだいたい経つのでそろそろおなじみになっていると
いいなと思っているMen'sです。

いや〜…ジョジョネタやる前に既にオチついてるってのに
さらにオチ付けろなんて無茶っすわ〜…

それはともかく、もうToLOVEる本6冊目みたいです。
驚き。こんなに一つのジャンルを続けるなんて。
やっぱり毎週妄想素材が補充されるのが大きいですね。

そんなわけでまだまだ書き続ける気がします。

ToLOVEるを読んで思うのは、リトが何を考えて生活しているのか
わからないのって、ミステリアスだなあ、と。
そこで今回はこの様な内容になったわけです。
リトもきっと読者の僕らと同じように、終わって欲しくない
とおもっているんじゃないかって。

天上院組は三人並ばせてやりたいんじゃないかって。

双子は乱交と見せかけてナナをいじめたいんじゃないかって。

ヤミにおもらしさせたいんじゃないかって……
………思っている…はず…。

本編の漫画でオチ付かなかったからって、あとがきでオチを
つけようとする僕ですが、またどこかでお会いできれば嬉しいです。
では、アリーヴェデルチ！

18歳未満の閲覧禁止
禁アップロード
禁無断転載
禁無断複製

発行 ツン研
著者 Men's
発行日 2009/08/16
印刷 トム出版
URL <http://tsunken.web.fc2.com/>
E-mail tsun-ken@hotmail.co.jp
感想など、お待ちしております。